- ★ 自動車(EV/HEV)への適用に焦点をあて、小型化・高信頼性化を実現するパッケージ技術を解説!
- ★ 大電力・高耐圧を扱うパワー半導体の実装技術(接合・封止・絶縁・放熱技術)および信頼性技術を学びます



## 自動車用に向けた パワー半導体におけるパッケージ技術

~接合•接続•封止•高信頼性化•高耐熱化•高放熱化~



日時 2019年8月23日(金) 13:00~16:30 東京・品川区大井町 きゅりあん 5F 第3講習室

**43,200円 ⇒S&T会員 41,040円** ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。

(定価:本体40,000円+税3,200円 会員:本体38,000円+税3,040円) 資料付



受講料

富士電機(株) 電子デバイス事業本部 開発統括部 パッケージ開発部 SiCモジュール課 主査 両角 朗 氏

【専門】産業用・車載用パワー半導体モジュールの研究開発・設計に従事。現在、SiCモジュールの設計開発を担当。

趣旨

最新のパワーエレクトロニクスは、地球環境対策や電力消費削減対策に貢献する技術であり、我が国が世界をリードできる分野で ある。本セミナーでは、パワー半導体のパッケージ技術全般から、さらに自動車(EV/HEV)への適用に焦点をあて、小型化・高信頼 性化を実現するパッケージ技術について詳細に述べる。また、次世代パワー半導体として注目されているSiCについても紹介する。

<得られる知識・技術>

大電力・高耐圧を扱うパワー半導体の実装技術(接合・封止・絶縁・放熱技術)および信頼性技術。 また、パワーエレクトロニクスと半導体の関係などの知識。

- 1. パワーエレクトロニクスとパワー半導体
  - 1.1 パワーエレクトロニクスの重要性
- 1.2 パワーエレクトロニクス機器の要求性能
- 1.3 パワー半導体を取り巻く環境
- 2. パワー半導体モジュールの実装技術
- 2.1 パワー半導体モジュールの構造と機能
- 2.2 パワー半導体モジュールに対する要求性能
- 2.3 WBG半導体の動向
- 3. パワー半導体モジュールのパッケージ技術
- 3.1 接合技術
- 3.2 接続技術
- 3.3 封止技術
- 3.4 絶縁技術
- 3.5 放熱技術

- 4. 信頼性
  - 4.1 モジュールの破壊メカニズム
  - 4.2 高信頼性化の取組み事例
- 5. まとめ
- □質疑応答・名刺交換□

## ■2名同時申込みで1名分無料■

(1名あたり定価半額の21.600円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限ります。 ※他の割引は併用できません。 ※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

※10年代のアンス性でも可によるとも同時中心からから同なってします。 ※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。 ※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。 ※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。

セミナー申込用紙 A190823 (パワー半導体パッケージ) ※太枠の中をご記入下さい。※口にチェックをご記入ください。 ※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。 会社名 団体名 今後のご案内) □E-mail希望・登録済み | S&T会員価格を 部署 □郵送希望・登録済み 適用いたします。 (E-mailアドレス必須) 口希望しない お支払方法 ) ふりがな 住 所 □銀行振込(振込予定日 月 日) 口当日現金払い 氏 名 通信欄

E-mail

TFI

※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。

●あ文払い(こい)へ 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、 もしくは当日現金にてお支払いください。 銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。 振込手数料はお客様がご負担ください。

FAX

- ●個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、 事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。 詳しくはホームページをご覧ください。
- 開催日から返算(呂来日:エロ・仇ぶ口呼を味いい・ことの、 ・開催17日前以前でのキャンセル・・キャンセル料はいただき ・開催3~6日前でのキャンセル・受講料の70% ・開催当日~2日前でのキャンセル・欠席・受講料の100% ※ご注意※参加者が最少惟行人数に達しない場合など、 事情により中止になることがございます。 受講料の100%



TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187  $\pm 105-0013$ 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F http://www.science-t.com

サイエンス&テクノロジー株式会社